

2020年4月17日

〒100-8968

東京都千代田区永田町 1-6-1 内閣官房
内閣総理大臣 安倍晋三殿

2020 東京五輪大会に向けて
性的指向・性自認による差別からの保護を定める法律を求める要請書

日本国内閣総理大臣 安倍晋三殿

私ども下記署名団体は、安倍総理におかれまして、東京夏季オリンピック・パラリンピック競技大会に先立ち、性的指向・性自認による差別から日本の人びとを守る法律を導入するよう強く要請致します。

ご存じの通り、オリンピック憲章は「オリンピズムの根本原則」のひとつとして、性的指向を含む「いかなる種類の差別」も明示的に禁じています。また日本政府は、市民的及び政治的権利に関する国際規約及び経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約など、差別がないことを確保する政府の義務を定めた主要な人権諸条約を批准しています。

東京 2020 大会は「多様性と調和」と「未来への継承」などを基本コンセプトとしています。そして 2015 年 3 月 18 日のスピーチで総理は、「差別をなくし、人権を重んじる決意をいよいよ堅固にする」と述べられました。

東京 2020 大会期間中には多くの人びとの来日が予想され、日本に対する世界の注目はこれまでになく高まると考えられます。これは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー（LGBT）等の人びとの社会へのインクルージョンに向けた政府のコミットメントを示す重要な機会であります。

しかし LGBT 等の人びとに対する法的保護にかける日本の現状は、オリンピック憲章、オリンピックアジェンダ 2020、そして国際人権基準に合致しません。

ご存じの通り東京都は 2018 年 10 月、東京 2020 大会に先立ち、オリンピック憲章に沿って、LGBT 等の人びとへの差別を禁止する条例（「東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例」）を制定しました。前向きな一歩ではありますが、日本政府としてはまだ、LGBT の人びとの保護を含む国レベルの差別禁止法をこれまで導入していません。

東京 2020 大会では、マラソン、競歩、ゴルフ、フェンシング、サーフィンなどいくつもの競技が、北海道、埼玉、千葉、静岡、神奈川、宮城、福島など東京都外で開催されます。

都外では、LGBT 等の日本のファン、アスリート、外国からの訪問者などに、東京都の差別禁止条例の保護の効力は及びません。

日本政府は、性的指向および性自認に基づく差別と暴力の廃絶を目指す 2011 年と 2014 年の国連人権理事会決議に賛成するなど、近年国連でリーダーシップを示しつつあります。しかし、日本の LGBT 等の人びとが国内で厳しい社会的圧力にさらされる状況は続いており、他の先進諸国と比較してもその法的保護は十分とはいえません。

大会招致を獲得した 2013 年 9 月 7 日の IOC 総会スピーチで、招致 ”Cool Tokyo” アンバサダーの滝川クリステルさんは、ユニークなホスピタリティである「おもてなし」で日本は皆を迎えると約束しました。「私たちは、日本を訪れる方々全員に生涯忘れられない思い出を提供することをお約束します」と。この総会には安倍総理も同席され、「オリンピック運動を、真に信奉する」と約束されました。しかし、現在の法制度の下では、日本政府は LGBT 等の人びとが「おもてなし」で迎えられないかもしれない状況を容認していることとなります。

日本では近年、LGBT 等の人びとの平等に対する国内の支持が急増しており、東京 2020 大会におけるインクルーシブなホスピタリティは重要性を増しているといえます。日本の各種調査によると（例えば、電通や大阪市の調査）、日本では 3-10%が性的少数者であると回答しており、また、日本の人びとの約 83%が東京都の LGBT 差別禁止条例を支持しています。

そこで私たちは、日本政府に対し、オリンピック憲章と国際基準に沿って、性的指向・性自認に基づく差別を禁止する法律を制定することを強く要請します。

要請事項は以下のとおりです：

- ・ 性的指向・性自認に基づく差別を禁止する法律を導入すると、直ちに公に約束すること
- ・ 性的指向・性自認による差別を禁止する法案の作成を指示し、東京 2020 大会に先立つ国会会期における成立に向けて国会に提出すること

以上

署名団体名 (2020年4月17日 現在)

国内団体 (89 団体)

NPO 法人 ASTA/公益財団法人 アムネスティ・インターナショナル日本/特定非営利活動法人 akta /インクルーシブカフェ/SR LGBT & Allies/性と人権ネットワーク ESTO/ELLY 福井/LGBT 支援いしかわ会議/LGBT 政策情報センター/LGBT とともに生きる弁護士の会・九州/LGBT の家族と友人をつなぐ会/LGBT のための自死遺族の会/LGBT 法連合会/OLQ(大人の L ライフクオリティ)/Over the Rainbow/NPO 法人カラフルチェンジラボ/カラフルチャイルド/特定非営利活動法人カラフルブランケット/カラフル@はーと/川崎市なないろほたる/関西同士聯盟/共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク/くまにじ/高知ヘルプデスク/SA 和 CH!/GID Link/ジェンダーと労働研究会/NPO 法人 JASH 日本性の健康協会/女性と人権ネットワーク/株式会社 JobRainbow/新設 C チーム企画/すこたんソーシャルサービス/Stonewall Japan/特定非営利活動法人 性同一性障害支援機構/セクマイ・ダイバーシティ栗原(color calibrations)/NPO 法人全国女性シェルターネット/ソーシャルアライ・コナツハット/SOGIE サポートチーム ココカラ!/ソラニジ・アカシ/そらにじひめじ/ダイバーシティ信州/ダイバーシティ町家/ダイバーシティラウンジ富山/ダイバーシティ WakuWaku/多様性を対話する。lag/Tsunagary Café/ていーだあみ/Take it! 虹/Tokyo Deaf LGBT bond/NPO 法人東京レインボープライド/同性パートナーシップネット/トランスジェンダーカフェ/トロワ・クルール/「なくそう! SOGI ハラ」実行委員会/にじいろかぞく/にじいろ CANVAS/にじいろスマイル/特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ/にじいろのひなた。/にじいろはぐ白山/浜松トランスジェンダー研究会/ハレルワ/Be my friend! LGBT/一般社団法人 fair/一般社団法人フルーツインスーツ日本/ プライドブリッジ/FRENS/町田市にじいろさざんか/一般社団法人 Marriage For All Japan/宗像財団/やる気あり美/横浜市ほたる/LOUD/レインボーアライアンス沖縄/レインボー金沢/特定非営利活動法人レインボーコミュニティ coLLabo/レインボーさいたまの会/NPO 法人 Rainbow Soup/レインボー逗子/Rainbow Tokyo 北区/ 特定非営利活動法人レインボーとしまの会/レインボーノッツ合同会社/レインボーハート富山/レインボーフェローズ長野/レインボーフォスターケア/レインボーポート向日葵/レインボービュー宮崎/レインボー山口/れ組スタジオ・東京/若者 UP キャンペーン

(アイウエオ順)

国際団体 (7 団体)

Athlete Ally / Football Supporters Europe/Human Rights Watch/ILGA World - The International Lesbian, Gay, Bisexual, Trans and Intersex Association/OutRight Action International /Transparency International Germany /World Players Association

(ABC 順)